

企画・運営/中京テレビ事業

5/29(±)AM10:00~発売開始!

緻密なアンサンズルと、作品本来の特色を十二分に吟味した演出で、ウィーン・ パリ・ミラノ・NY・ロンドン等々…、各都市のアマデウスファンを感動の渦に巻き 込んだ歌劇場が、皆様の圧倒的なご要望に応えて、総勢180名、待望の再来日!!



ポーランド国立ワルシャワ室内歌劇場オペラはモーツァルトのオペラを全作品随時上演できるという事で世界的に知られている。また、 モンテヴェルディ、テレマン、モーツァルト、ロッシー二等のバロック期の作品から20世紀音楽家の作品まで幅広い時代のオペラを上演するこ とで、オペラ芸術の研究機関としての役割も果たしている。「モーツァルト・フェスティバル」「ロッシーニ・フェスティバル | 「バロック・オペラ・フェ スティバル」等、内外問わず、様々なフェスティバルを主催もしくは参加し、フランス、イタリア、ドイツ、ロシア、イスラエル、アメリカ、カナダ、スペ イン他様々な国々で1000公演以上もの海外ツアーを行っている。今回で5回目の来日公演となり、ますますの活躍が期待される。



STEFAN SUTKOWSKI

1932年ワルシャワ生まれ。ポーランド国立ワルシャワ室内歌劇場オペラの創立者。芸術監督としてバロック、古典、現代音楽などの数多くの 作品を発表し、広く海外に知名度を高める。1971年からポーランド音楽協会の総長を務め、様々な音楽活動における功績を残した。歴史的音 楽文献の研究、記録のほか出版までも手掛けている。1991年ポーランド国内初のモーツァルト・フェスティバル開催に尽力し、オーストリア共 和国首相より名誉勲章を受ける。99年イタリア共和国から功労勲章、02年ワルシャワのF.ショバン芸術音楽院の名誉博士号、06年ポーラン ド文化省からグロリア・アルティスを受賞。